

NEWS RELEASE

2015年6月29日

イータス株式会社
〒220-6217
横浜市西区みなとみらい
2-3-5
クイーンズタワーC 17F

=====

ETAS 株式会社代表取締役社長ウオルフガング・シーネル 自動車技術会フェローに認定

=====

ETAS K.K.
Queen's Tower C-17F
2-3-5 Minatomirai Nishi-ku
Yokohama Kanagawa
220-6217

Phone 045-222-0900 (代表)
Fax 045-222-0956

イータス株式会社(所在地:神奈川県横浜市)は、同社代表取締役社長であるウオルフガング・シーネル(工学博士)が、公益社団法人自動車技術会のフェローに認定されたことを発表しました。

2015年6月4日、東京一ツ橋の如水会館で行われたフェロー認定式において、シーネルは本年度のフェロー認定者の一人として認定証と徽章を授与されました。自動車技術会のフェロー制度は次のように規定されています。

(出展:自動車技術会ホームページ <https://www.jsae.or.jp/09award/fellow.php>)
「本会の目的達成及び自動車に係る科学技術に関し、多大の貢献をなしている正会員に対し自動車技術会フェローの称号を授与し、会員がフェローとしてのプライドを持って、さらに積極的に自ら事業に参画し、本会の活性化を図ることを目的としています。」

自動車技術会が公開している歴代のフェロー認定者名簿の中で、シーネルは唯一のドイツ人となります(弊社調べ)。シーネルは1999年から2006年、および2010年から現在に至る計12年間にわたりイータス株式会社で勤務し、その間、一貫して日本の自動車業界発展に寄与することを企業目標として掲げてきました。

シーネルは、今回の認定について次のように述べています。

「自動車技術会フェローに認定頂いたことは、たいへん光栄であり、また身が引き締まる思いです。日本の自動車設計の進歩に一層貢献すべく、さらに努力を重ねて参る所存です。

特に重要だと思ふ点のひとつは、欧州で確立された車載組込みシステム開発手法への理解を広めることです。それによって、日本の自動車産業が独自の開発アプローチをさらに発展させ、グローバル市場でトップの地位を保ち続けることができると考えます。もうひとつは、未来の自動車業界を担う世代のエンジニア育成です。ソフトウェアは今や自動車のイノベーションをけん引し、車が機械製品からソフトウェアの移動プラットフォームに変化するというパラダイム・シフトをもたらしています。このことを大学教育の内容に反映し、工学を修めた卒業生が、自動車業界において必要な基礎と強みとして身に着けられるようにすべきではないでしょうか。」

〈本リリース及び掲載写真・データに関するお問合せ〉

イータス株式会社 コミュニケーション部 松尾

E-mail : akiko.matsuo@etas.com TEL:045-222-0943

【イータス株式会社について】

イータス株式会社は、自動車産業及びその他組込み産業領域における組込みシステム開発のための革新的なソリューションを提供する ETAS GmbH の日本法人として 1998 年に設立されました。

ETAS はシステムプロバイダーとして、統合ツールからエンジニアリングサービス、コンサルティング、トレーニング、サポートのためのツールソリューションといった多角的なポートフォリオご提供します。組込みシステム領域におけるセキュリティソリューションは ETAS の子会社である ESCRYPT により提供されます。

詳細は www.etas.com をご参照ください。